



和田公民館大規模改修工事 竣工式

和田公民館長 渡辺 正明

和田の
世帯数・人口

世帯数	1,488戸
人口	4,249人
男	2,060人
女	2,189人

(平成 31. 3. 1現在)

本日は、お忙しい中、和田公民館の大規模改修工事竣工式にご出席いただき誠にありがとうございます。こうして無事に大規模改修工事を完了することができましたのも、ひとえにここにお集まりの皆様のご協力の賜物であると思っています。

この度の工事に当たりまして、設計を担当してくださいました「渡辺建築設計事務所」様、主体工事を担当してくださいました「ハシバテクノス株式会社」様、電気設備工事を担当してくださいました「松本電気工業株式会社」様、機械設備工事を担当してくださいました「ウロコ興業株式会社」様ほか、工事関係者の皆様に対しまして心からお礼申し上げます。

今回の工事は、建築後60年での改築を想定し、その中間にあたる建築後30年での大規模改修ということで実施されました。

工事内容について少し具体的にお話しますと、建物の耐久性確保と機能保持ということで、外壁・屋根・内装の改修、動力幹線の改修、照明器具の更新、火災報知器設備の更新、給排水設備の更新、調理室厨房施設の更新など。

ユニバーサルデザインの導入ということで、エレベーターの設置、多目的トイレの増設、事務室出入り口の自動ドア化、段差の改修など。

エコ改修ということで、太陽光発電設備の設置、空調設備の更新、暖房設備の更新など。

現況に即した改善ということで大会議室及び講座室の一部の洋室化、倉庫の増設、事務室受付コーナーの改修などが実施されました。

建物の規模は、改修前と後で変わってはいませんが、使い勝手は以前と比べずいぶん改善されたのではないかと考えています。いずれにしましても、

建物はきれいで機能的になりましたが、この建物が活かされるかどうかは、皆様方の利用の度合いや、利用の方法などによって決まってくるものと思っています。本日を一つの節目といたしまして、今まで以上に公民館に來たり利用したりしていただければと思っています。

最後になりましたが、一つご紹介することがあります。後ろの壁に飾られた「ふるさと」という絵ですが、殿にお住いの洋画家野中秀司先生から寄贈していただきました。寄贈にあたって先生から、

「和田の方々には、いろいろお世話になってるので、何かの形で恩返しできればと思っていましたが、皆さんが集まる公民館に飾っていただけてうれしい。」

とのお言葉もありましたので、合わせてご紹介し、ご紹介という挨拶いたします。



施工 4 社に感謝状を贈る

晴れの日 成人式を迎えて (2)

社会人として



南和田
塩原 亜美

20歳を迎え、成人式ではなつかしい友達に再会することができました。これから社会に出る人や、まだ学生生活が続く人、様々な状況で頑張る友達を見て、すでに働いている身ではありますが、勉強することや、新しいことにチャレンジする好奇心を持つことなど、学生時代の気持ちを社会に出ても持ち続けることの大切さを改めて感じました。

20年間支えてくれた両親に感謝をし、「成人」への新人生として、責任ある行動を取れるよう、新たに気持ちを引き締めて生活をしていきたいと思っています。

「18歳になったらできること(変わるいこと)」

○親の同意が無くても契約できる

・携帯電話の契約
・ローンを組む

・クレジットカードを作る
・一人暮らしの部屋を借りる
○10年有効のパスポートを取得する

○公認会計士、司法書士、医師免許、薬剤師免許などの国家資格を取る

○結婚可能年齢が男女とも18歳に(女性は16歳から引き上げ)
○性同一性障害の人が性別の取扱いの変更審判を受けられる
※普通自動車の取得は従来と同様「18歳以上」

「20歳にならないとできないこと(変わらないこと)」

○飲酒をする
○喫煙をする

○競馬・競輪・オートレース・競艇の投票券(馬券など)を買う

○養子を迎える

○大型・中型自動車免許を取得する

満18歳をもって成年とすることにしたのは、選挙権年齢と合わせ、若者の社会参画を促すことが目的とされていますが、親の同意なく契約した場合に、原則取り消せる規定は、18・19歳は適用されなくなり、消費者被害の拡大を懸念する声もあります。

文化講演会で学ぶ

2月11

日、和田
公民館講
義室で、「信濃の
近代化を
リードし
た窪田畔
夫・重平

窪田畔夫について語る上條先生

兄弟」という演題で上條宏之先生による講演会が開催されました。今回は窪田兄弟の業績についてお話をしていたいただきました。畔夫は今から180年ほど前、和田に生まれ、教育・政治・新聞会社・画家・宮司などさまざまな仕事に携わり、明治時代に地域のために貢献したそうです。私はずっと和田に住みながら、窪田兄弟のことは知りませんでした。今この和田地区だけでなく、他地区でもクローズアップされていて、窪田畔夫の功績を伝える集会が本郷地区でも行われているそうです。

この講演を受講された70代の男性の方は「政治など難しい内容もあったが、和田地区にこのように活躍された方がいて、勉強になった。」と感心されていました。若い世代の方にも和田の歴史にもつ

と関心を持つてもらえるよう力を注ぎ、語り伝えていくことが大切だと思いました。

境 大原 陽子

❖冬季スポーツ大会開催

2月24日(日)、第44回冬季スポーツ大会が行われました。気温はマイナス1度、冷え込む体育館の中で試合がスタートしました。公民館長会と体育委員会が実行委員会となって、体力の向上、健康の増進、スポーツの振興、和田地区全体の親睦を図ることが目的です。

競技はソフトバレーボール、卓球(ラージボール)です。ソフトバレーボールは35歳以下のAチームと36歳以上のBチームに分かれ、男女各2人ずつの4人で競います。卓球は男女ダブルス(合計90歳以上)、男女ダブルス(年齢問わず)、男女ダブルス(合計70歳以上)、女子ダブルス(年齢問わず)、男子ダブルス(年齢問わず)という10人のチームで編成してあります。幅広い年齢の方々とチームを作り、スポーツをする機会はないかな、良い緊張感と気遣い、それが刺激となり、素晴らしいチームワークを生み出すことへ繋がったようです。またこれを機に自分

の健康を省み、何かできることから前向きに始めてみるのもよいのではないのでしょうか。

【大会結果】

ソフトバレーボール
(Aチーム35歳以下)

優勝：殿 準優勝：中

3位：衣外

ソフトバレーボール
(Bチーム36歳以上)

優勝：殿 準優勝：中

3位：西原

卓球(ラージボール)

優勝：西原 準優勝：境

3位：下和田

(西原) 田中 綾

サークル紹介④

童謡をうたう会

平成3年に和田中公民館が新しくなつて、多くのサークルができました。その時中町会に歌の指導者(上條美奈子先生)と伴奏者(笠原かおる先生)がおられたので「童謡をうたう会」ができました。あれから26年になります。初めは中町会の人達だけでしたが、他の町会からの希望者が多くなつてきて30名以上の会員になりました。年と共に高齢化が進み

今は半分くらいになってしまいました。習った曲は童謡を中心に200曲以上になります。

練習日は毎月第2と第4木

曜日で、午後1時半から3時まで和田公民館で行っています。

初めに柔軟体操で体をほぐし、発声練習で声を出してから歌い始めます。珍しい外国の歌や今流行っている歌なども取り入れて、飽きないよう

に気をつけて下さいます。歌うことは知識が広がるばかりでなく、大きな声で歌うことでストレス解消になり、体のためにも誤嚥を防ぐために

も大変良いことだと思います。これからも皆で頑張つて続けていきたいと思つています。いつでもWELCOMEです。一緒に歌ってみたい人は、練習日に和田公民館に来るか、和田公民館(TEL48-5445)まで連絡して下さい。

中 上條 準子



お知らせ

○「和田公民館報」前号(第341号)の記事の訂正とお詫びについて

この件について、次の2か所に間違いがありましたので、訂正してお詫び致します。

①表面5段目

❶民法が平成29年5月に

❷民法が平成30年6月に

「民法」で成年年齢が改正されたのはこの年月でした

②裏面2段目 鳥追いの歌詞

❶俺もちよつと追つて

❷俺もちよつと追つて

(古老の話では、このように歌っていたようです)

編集後記

この冬は異常に雪が少なく生活は楽でしたが、日本各地や世界各国の異常気象の映像を見るたびに温暖化の影響なのかとため息が出てしまい、地球はこの先どうなるんだろうと不安になります。

日ごとに暖かさが増し芽吹き、季節が訪れ、福寿草、桜、水仙など花の便りも聞かれるようになってきました。新年度が始まり、これからいろいろな行事が行われるかと思ひます。できる限り参加させていただきます。地元のことをもつと知りたいと思う今日この頃です。

南和田 窪田 恵子